

今年度から
新アドレスに
なりました!

矯正施設と就労支援事業所の意見交換会を進めています。

更生支援企画課だより15号でも取り上げましたように、矯正では刑務所や少年院を出所（院）後、地域で安定した生活をするにあたり、仕事や住まい等の居場所づくりは大変重要と考えています。そこでまずは兵庫県下の矯正施設が農作業を日中活動に取り入れている**障害者の就労継続支援B型事業所**を訪問させていただき、作業の様子、障害者支援の実態など学ばせていただきました。

神戸市北区の山間にあるこの施設では、日中活動の一つとして近隣に点在する田畑で農作業をされており、これまで、出所直後の障害者をはじめ、多くの触法障害者の受け入れをされています。事業所職員が矯正施設に出向いて直接面接、相談等に対応されたこともあるとのこと。入所設備もあるので、利用者は生活全般の支援を受け、生活環境を整えていくことができます。実際は成功例ばかりではないとのことでしたが、社会復帰や地域生活の重要な場所であることが分かりました。



社会福祉法人上野丘さつき会

NPO法人アゲインファーム

姫路市豊富町にある法人で、全体では約80名の利用者が活動されており、日中活動の一つとしてラーフの森では米や野菜の生産が行われています。他にも食品加工や収穫した野菜を使った生餃子の店などもあり、**6次産業化**を目指し、多角的な運営がなされています。

このように、多様な就労形態があるため、触法障害者の地域での活動の場が期待できます。

神戸市西区にあるアゲインファームは、年間の作業を切らさないよう、野菜の植え付け時期等工夫されています。また日中活動（就労）だけでなく、**住居が無い利用者には近くに借り上げた民家**に職員がともに寝起きをして、安定した地域生活が送れるよう支援されています。

触法障害者の受け入れに関してはその人に合った作業等の役割を担ってもらい、支援者の手厚い見守りで生活を続けてもらう体制をとられており、間接的に更生、再犯の防止になれば、という考えで取り組まれています。

NPO法人ラーフ・ウッド福祉会 (ラーフの森)

今回御紹介した事業所は、今後も触法の障害者受け入れには御協力をいただけるとのことです。



前号（15号）で御紹介した自治体に続き、今年度も多くの自治体が地域福祉計画等の改定・策定の際に再犯防止推進の取組等を盛り込んでいただいています。その中で今回は策定に係る検討が進められている、尼崎市、舞鶴市及び姫路市の状況報告をさせていただきます。

尼崎市では、今年度第3期の地域福祉計画改訂に伴い、再犯防止推進計画を盛り込むこととされました。改訂に当たり、同市の福祉専門職の方々による有志の勉強会に講師派遣の御依頼をいただき、当課から矯正の現状についてお話をさせていただくなど、再犯防止・更生支援に対する熱心な思いにたいへん心強さを感じています。今年度の策定部会は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点からzoomによるオンライン開催となり、当課も出席しています。同市では、複合的で解決困難な課題を持つ市民の方への支援について、再犯防止・更生支援の観点も踏まえ、改正社会福祉法における「重層的支援体制整備事業」（任意事業）の活用を検討しておられます。



舞鶴市では、8月に第1回目の計画策定の懇話会が開催され、当課も計画策定に係る検討委員として御依頼をいただき、出席しました。

委員長にはこれまで京都府の市町で策定委員を務められた方が就任されました。当課からは、京都保護観察所とともに、刑事司法手続の流れや、法務省の再犯防止の取組、矯正の現状等について御説明しました。ある委員さんからは、受刑者の高齢化問題について御質問をいただき、受刑者の年齢別構成比や、高齢者の2年以内再入率が高いという課題等について御説明しました。



姫路市では、同市の関係部局等が集まって計画策定検討会議が開かれ、当課も神戸保護観察所とともにオブザーバーとして出席しています。

8月に第2回会議が開催され、素案についての意見や盛り込んでいただきたい施策等を御提案させていただきました。地域における非行や犯罪に関する相談対応等について議題に上がったこと等を受け、地域連携の一助として、少年鑑別所における地域援助や、コレワークと連携した就労支援等について御説明させていただきました。

※少年鑑別所における地域援助は本誌11号にて詳しく御紹介しています。

大阪矯正管区更生支援企画課は、再犯防止施策や地域連携推進のため、地方公共団体等に対する総合窓口を主な業務としています。地方再犯防止推進計画策定に資する、各種犯罪統計データをはじめとする情報提供や、法務省の再犯防止施策の現状についての御説明等、**できる限りの御協力をさせていただきます。ぜひ御連絡ください!!**

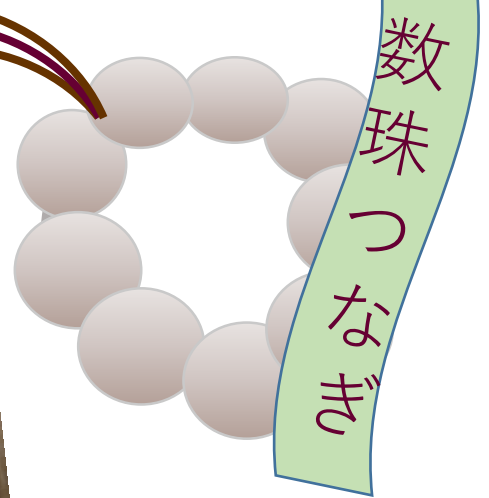


一般社団法人よりそいネットおおさか×立命館大学大学院生
×大阪矯正管区

立命館大学 大学院生 来訪

大阪府地域生活定着支援センター「よりそいネットおおさか」様の活動の一つである「街のよりそいさん数珠つなぎ」というコーナーの取材のため、心理学を専攻し、福祉に興味を持つ立命館大学の学生さんが来訪しました。「世間から理解を得るために行っていること」「刑務官の再犯防止にける情熱」などなど、再犯防止や矯正医療に係る多くの質問を受け、部屋中熱気に包まれていました。内容は、[よりそいネットおおさか様のホームページ \(https://yorisoi-osaka.jp\)](https://yorisoi-osaka.jp) で掲載される予定ですので、ぜひ御覧ください！

大阪矯正管区矯正医事課と更生支援企画課は、彼らを応援しています！（`□´）ノ



一般社団法人よりそいネットおおさか×立命館大学大学院生
×大阪矯正管区



大阪矯正管区では、再犯防止や地方自治体等と連携した取組等について、大学での講義や地域での講演等を行うこともできます。是非、御連絡ください。

9月30日まで、
再犯防止×農福連携
を分かりやすくご説明
しています。

デジタルサイネージ



大阪市中央区の合同庁舎2・4号館
1階正面入口

犯罪をした者等の立ち直り・
再犯防止について
引き続き、ご理解・ご支援いただき
ますようお願いいたします

矯正広報



あの手この手

皆さんに矯正のこと、再犯防止のこ
と、もっと知っていただきたくて、
様々な形で情報発信しています♪

大阪府下のスーパー・駅・
駅前ビル等においてお願いにあがり、
7月1日から31日まで
掲示していただきました。

再犯防止啓発ポスター



大阪矯正管区

再犯防止や更生支援のこ
と、身近に触れてもらいた
いです。

矯正局公式
Twitterから
入ってね。

大阪矯正管区

ツイッター

ヘアドネーション(Hair Donation) & 和歌山刑務所のお話

ヘアドネーションってご存じでしょ
うか、小児がんや先天性の脱毛症、事
故などで頭髪を失った子どもさんた
ちに、寄付により集められた髪の毛で
ウィッグを制作、無償提供している活
動のことです。

和歌山刑務所（女子刑務所）では、
令和2年度から受刑者の社会貢献活動
として、院内の「白百合美容室」で
ヘアドネーション用にカットされた
髪の毛の選別作業を行っています。

髪の毛を提供された方
には、後日右のような
受領証（シール）が届
きます。

矯正局公式ツイッターでも
ツイートしました。

